

令和7年度水中ロボット技術研究会 活動報告会

令和8年

3月4日 水

13:30-15:30

参加料無料

名刺交換会及び機器・パネル展示
～16:00

【会場】 山口県産業技術センター【多目的ホール】 宇部市あすとぴあ四丁目1番1号

【定員】 会場 50名（先着順）

主催者あいさつ

【13:30-13:35】

活動報告

【13:35-14:45】

◆ 令和7年度の水中ロボット技術研究会の活動概要と次年度の取組について

山口県産業技術センター

◆ 会員企業による活動報告

➤ AUVを用いた藻場調査におけるAI画像解析モデルの実用性検証

富士通株式会社 コンバージングテクノロジー研究所
海洋デジタルツインCPJ プリンシパルリサーチャー 鈴木 達也 氏

➤ ASVと連携した潜水士の安全確保支援システムの生体信号計測に係る実証実験

有限会社中国ダイビング 代表取締役 錦織 秀治 氏

➤ ASV-ROV連携システム構築に向けたROVの位置情報推定に関する実証実験

株式会社海洋工業 代表取締役 稲垣 和典 氏

➤ モバイル魚群探知機と水中カメラを搭載したASVによる藻場調査

株式会社宇部セントラルコンサルタント 代表取締役 植田 敏史 氏

講演

【15:00-15:30】

「海洋デジタルツイン実現に向けた取り組み」

講師 富士通株式会社 コンバージングテクノロジー研究所

海洋デジタルツインCPJ

シニアリサーチマネージャー 近野 恵 氏

海洋の状態をデジタル空間に高精度に再現し、海洋を構成する環境の変化や海洋を活用した施策の効果をシミュレーションで予測可能にする海洋デジタルツインの実現に向けた取組について紹介する。



名刺交換会及び機器・パネル展示

【15:30-16:00】

名刺交換会及び水中ロボット関連の機器・パネル等を展示します。

主 催



山口県

地方独立行政法人
山口県産業技術センター
YAMAGUCHI PREFECTURAL INDUSTRIAL TECHNOLOGY INSTITUTE